

南東北通所リハビリテーションセンター 須賀川

暑い日が続いて、体調管理が難しい日々が続いています。体の事で、何か困ったことはありませんか？自主練習や家での過ごし方・動作についての相談は随時受け付けますので気軽に声をかけて下さい。

さて、6月の行事はパフォーマンスショーと折紙を用いての紫陽花作りを行いました。大盛況で、たくさんの笑顔が見られました。

6月



相談受付中!!

困った事がありましたら、お気軽にお声掛けください。



南東北パワーリハビリテーションセンター 須賀川

NHK 紅白歌合戦にも出演された芸人【クラウン・リキ】さんが素晴らしいパフォーマンスを披露してくださいました。当職員もピエロに扮して、おもしろ・おかしく楽しいひと時をすごしました。又、【クラウン・リキ】さんのおかげで利用者さん、職員共々元気を貰いました。これからもリハビリ頑張っていきましょう。



ぼたん通信

7月号



一般財団法人 脳神経疾患研究所
附属総合南東北病院 附属須賀川診療所
南東北通所リハビリテーションセンター 須賀川
南東北パワーリハビリテーションセンター 須賀川
〔令和四年七月十五日発行〕

★南東北須賀川通所コラム★

飲み残しの薬は捨てる？お薬の管理について

皆さんお薬はご自宅に余っていないですか？

薬の飲み残しをお金に換算すると75歳以上の高齢者の分だけでの年間で約500億円分になると言われています。

飲み残しが増える原因と、残った薬の取り扱い方法を話したいと思います。



飲み残しの原因

①体調や処方内容の変化で飲み残しが増える

- ・高齢者は身体機能の変化に伴い処方内容が変わる場合がある。
- ・処方されたけど使わなかった頓服薬がいつの間にか飲み残しとして増えている。(痛み止め等)



②かかりつけの医師に飲み残しを言いづらい

- ・飲み残してしまったと医師に言う事に気兼ねしてしまう。
- ・怒られたり、次に貰いづらくなってしまうとってしまう。



残った薬の取り扱い

① そもそも多くもらわない

- ・「この薬もう飲まないの返金して下さい」と薬局でのやり取りを聞く事があります。一度手に取った薬は返金・交換できません。だからこそ本当に必要な分だけを貰って下さい。

② 余り分をかかりつけ薬局に持参し調整してもらおう

- ・余った分を薬局に持参すると医師と相談し薬を調整してくれます。



処方されたお薬は無駄なく決められた通り飲みましょう。



南東北通所リハビリテーションセンター須賀川

電話 (0248)73-3329 (直通)

南東北パワーリハビリテーションセンター須賀川

電話 (0248)73-3129 (直通)

ファックス (0248)72-9590 (共通)

営業時間 8:30~17:00

e-メール : sukagawaclinic@mt.strins.or.jp

ホームページ : <http://www.sukagawa-clinic.com/>

〒962-0032

須賀川市大袋町206-2

(一財)脳神経疾患研究所

附属 総合南東北病院 附属 須賀川診療所

電話 (0248)73-3331 (代表)

【関連事業所】

南東北須賀川居宅介護支援事業所

南東北訪問看護ステーション たんぼぼ